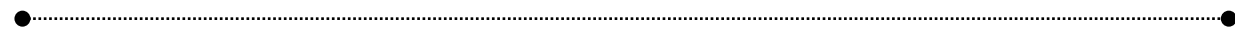


平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|---|
| 事業名 | 松本地域健康産業推進協議会事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 松本地域健康産業推進協議会 (事務局：松本市商工観光部 健康産業・企業立地課) |
| 事業区分 | (1) ⑥ オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、 雇用拡大に資する事業 |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 支援金対象事業費計 6,544,286円 (うち支援金： 3,831,000円) |



事業内容

- 実証実験・実用化検証事業 (支援金対象事業)
- 松本発「健康先進都市ゼミナール」(支援金対象事業)
- 第5回世界健康首都会議
- 健康産業フォーラム
- 企業連携事業の促進 (医療福祉健康 ICT 基盤研究会)
- 松本ヘルス・ラボ



【実証実験風景】

「スポーツボイス大学院実証事業」

【目標・ねらい】

- ①協議会取組み事業の認知度向上
- ②新たな健康産業の創出

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①協議会取組み事業の認知度向上
 - ・ 松本地域健康産業推進協議会参加団体数
(H26年度末 150団体 ⇒ H27年度末 200団体)
 - ・ 世界健康首都会議参加者数
(H26年度 約1,100人 ⇒ H27年度 約1,350人)
- ②新たな健康産業の創出
 - ・ 実証実験・実用化検証数
(H26年度 7件 ⇒ H27年度 8件)

※自己評価【 A 】

【理由】

市内外からの評価も高く、次年度以降の更なる展開が期待できるため

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

松本地域健康産業推進協議会が地域産業振興のプラットフォームとなり、健康寿命延伸をテーマとした新たな需要を創出することによって、地域経済の活性化と地域住民の健康増進の両立を図る。また本年度より本格始動した健康産業創出のための新たな取組み、松本ヘルス・ラボを推進母体とした住民参加による企業の商品開発支援を行う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある